

新学期始まる

ご入園ご入学おめでとうございます

未満児から年長児 91 名
入園児 26 名 (南郷保育園)



「本郷小学校応援団」昨年度スタート
その基盤となる学校サポート事業は 5 年目



両親おそろいでの記念撮影
入園児 21 名 (本郷南幼稚園)



「女鳥羽中 (メッチュウ) 応援団」スタート
地域と連携した取り組みに期待



子どもは地域の未来



学校と地域が「こんな子どもを育てたい」という願いを共有しながら、一体となって子どもを育てる持続可能な仕組みを持った、地域と共にある学校づくりが始まっています。その後、町内公民館や子ども会育成会・PTA など、子どもを取り巻く地域関係団体との一層の連携が期待されています。



平成 27 年 5 月 1 日現在

人口	14,347 人
男性	6,932 人
女性	7,415 人
世帯数	6,467 戸

地域づくりセンター長に着任して



地域づくりは
市民と協働

やまだ まし
山田 正

この 4 月に観光温泉課から人事異動でまいりました。本郷地区の皆さんには、前職時にツール・ド・美ヶ原高原自転車レースなどのイベントや浅間温泉会館の維持管理、美鈴湖の活性化、下浅間広場の開設などで大変お世話になりました。文化と歴史の薫る本郷地区は、松明祭りや新そば祭りなど様々なイベントが沢山あり、また、福祉ひろばが 2 館あり地域福祉の先進地であると共に、公民館活動を初めとした地域活動が活発なところとの印象があります。今回、縁があつて本郷地区の皆さんと地域づくりを一緒にさせて頂くこととなり、地域づくりセンターを中心に皆さんの活動を支援地域課題の解決に向け、市民と行政が一体となり協働して地域の活性化に取り組んでまいります。

町内公民館長会長・子ども会育成会長となつて



子どもで
地域を育

うべやし ゆ
姥貝 勇

共に地域力の要、殊に後者は子どもを豊かな社会の担い手に育てるための集まり、責任の重さを痛感しています。夕闇迫るまで子ども達の遊ぶはしゃぎ声が満ち溢れていた街角は、今や習い事や塾通いで希有な光景となりました。「子どもは外での仲間遊びや地域行事に参加する」ことで、自主性や協調性を培い地域社会で生き抜くすべを得ます。今、求めるのは安心して安全に遊べる地域環境でしょうか。さて、子ども会育成会の役員は保護者が担っていますが、会の趣旨は地域ぐるみで「地域の明日を担う子どもは地域が守り地域が育む」即ち、地域住民の提言を賜り学校、保護者、地域の大人が連携共働し育て上げる処にあります。ご支援のほどお願い致します。

4/19 美鈴湖へら鮎釣り大会



●本郷公民館日程

- 7/1 美ヶ原高原を歩こう
- 7/22 ナイターグラウンドゴルフ大会
- 7/31 図書委員会文化講座
- 8/29 文化施設視察
- 9/12 町会対抗マレットゴルフ大会
- 10/24 町会対抗グラウンドゴルフ大会
- 11/13 本郷地区文化祭
- 11/15 本郷ふれあいコンサート
- 12/5 図書委員会文化講座
- 2/5 本郷里山トレッキング

●浅間温泉観光協会から

- 6/27 ツール・ド・美ヶ原
- 6/28 浅間温泉夏祭り
- 8/11 浅間温泉夕市
- 8/13 浅間温泉新そば祭り
- 10/31 浅間温泉新そば祭り
- 11/1

皆様のご支援ご協力をお願い致します。

人物紹介

浅間温泉第4町会 平沢 慰子



長い人生を
生きて

テニスコートの向かい側にある「山の上ホテル」と書かれた建物にお住いの平沢さんにお聞きしました。

「山の上ホテル」は亡き御主人が建てられ、当時は学生の競技大会(国体やインターハイ等)や多くの人々が利用されたそうです。その後、10軒くらいの旅館が参加し、浅間温泉第二旅館組合を設立。最後くらいにアルペン浅間荘が組合に入ったようです。浅間から大村にかけての女性たちが食事づくり等のお手伝いに来てくれ、多いに賑わったようです。

平沢さんご自身は長女でしたが、学校で勉強したいという気持ち強く、長野県女子専門学校(現在の県短大)を卒業しました。その頃は公立の女子専門学校は全国でも10校位しかなかったようです。卒業したのは戦前で、長いこと高校の国語の先生をなさっておられたそうです。

初めての赴任先は松本第二

高等女学校でした。石井柏亭のお嬢さんが在籍していました。当時は松本女子師範と同じ校舎で、大部屋の職員室と一緒にやっていました。戦後の学制改革で師範は国立に、女学校は新制高校として蟻ヶ崎高校に移管されました。この時の引越が大変で、机等はトラックで運びましたが、イス等は担いで運んだとのことでした。

蟻ヶ崎高校を皮切りに、上田染谷高校に6年、豊科高校に3年、そして美須ヶ丘高校に赴任されました。豊科高校の頃はバス通勤で、よく上浅間から小口先生、保健婦の方と共に大町で乗り継いで通った思い出を懐かしそうに話してくれました。

御主人はホテル業でしたが、奥様の職業も尊重されて、辞めないで教員を続けられました。今でも、昔学生の時に泊ったといつて懐かしがって訪ねてくれる人がいます。

長い人生を生きて、切り替わっていく時代を大過なく過ごすことができたことは皆様方のお蔭ですとおっしゃっていました。

(聞き取り 地区民生委員)

春の例大祭

5/3 横田神社 (横田町会)

宵祭りでは、ビンゴゲームやお餅拾い、マジックショー、屋台も出て賑わいました。本祭りでは、子ども・大人神輿が行われ「わっしょい、わっしょい」の掛け声のもと、賑やかに町内を練り歩きました。



5/3 社宮司神社 (大村南町会)

諏訪神社の姫宮としての社宮司(しゃぐうじ)は、「しゃもじ」とも聞こえたため、今も拝殿にしゃもじが奉納されています。本祭りには平成元年に作製された千支車が引き廻され、お祭りを盛り上げました。



公民館講座 善光寺街道歩き旅



昨年11月から、村田正幸氏を講師に全8回で行われたこの講座は、5月の善光寺参りを持って終了しました。参加者20名。「歴史の道」を堪能する旅でした。

- ③ 12/7 麻績宿
- ③ 12/7 青柳宿
- ② 11/24 会田宿
- ① 11/16 岡田宿
- ⑦ 4/19 丹波島宿
- ⑥ 3/15 稻荷山宿
- ⑤ 3/1 出川宿
- ④ 12/21 洗馬宿

◆本郷幼稚園長	近松知志子 → 高山 理恵	◆地域づくりセンター長	藤井 卓哉 → 山田 正
◆本郷南幼稚園長	井上 雅子 → 寺島 洋子	◆地域づくりセンター長補佐	清澤美保子 → 山田 秀明
◆浅間児童センター館長	松島香枝子 → 宮下 佳子	◆町内公民館長会長	古川 満夫 → 姥貝 勇
◆南郷児童館長	岡部 睦 → 横山まどか	◆浅間温泉観光協会専務理事	中沼 博史 → 寺沢 健
◆南郷こどもプラザ長	田巻 宏子 → 生田恵津子	◆浅間温泉交番所長	山田 勇次 → 串原 栄行
◆東部給食センター長	市川 尚文 → 高山 明博	◆女鳥羽中学校長	窪田 守 → 赤羽 秀俊

本郷地区内人事異動